

平成21年度 個別施策管理シート

個別施策	23港湾施設の機能を維持・強化する	コード	50823	施策推進責任者	建設部長 港営部長 維持管理担当部長
		サービスの対象者(誰のために)		港湾利用者、立地企業	
個別施策の目的	サービスの対象物(何を)	港湾施設			
	意図(どういう状態にしたいのか)	機能を確保し、適正に管理されている			
個別施策の内容	港湾施設について法定点検や維持管理点検などの日常管理を適切に行い、必要な施設の改良・補強工事を早急に進めるとともに、維持管理計画の実施によって、港湾施設の機能を確保し、適正に管理していきます。				

1. 個別施策の成果指標の設定と目標の達成状況

施策の目標		港湾施設の補修を計画的かつ効率的に実施するため、港湾施設の維持管理計画を作成し、機能の維持・強化を図ります。				
成果指標名		単位	実績 H19	実績 H20	目標 H24	指標の説明(式)
必要な施設における維持管理計画書の作成	実績目標	件	0	4	1360	
	達成率	%	0.0	0.3		
要求性能が確保されていないため使用停止した港湾施設の数	実績目標	件	0	0	0	老朽化等のため港湾施設条例上の使用停止を告示した港湾施設
	達成度	○/×	○	○		
目標の達成に影響を及ぼす外的要因等						

2. 個別施策を構成する事務事業の今後の方向性

コード	事務事業名	事務事業の概要	主な成果指標名(又は活動指標名)	単位	成果・事業費(千円・人件費込)			目標値(目標年度)	目標達成に向けての状況	事務事業の改善・見直しの余地		施策貢献度(H20)	適時性(H22)	今後の方向性			備考
					H19	H20	H21			多い	少ない			事務事業の方向性	取組の方向性	コスト削減裁量余地	
					成果実績 決算額	成果実績 決算額	成果目標 予算額										
5082301	小型船だまり計画の策定(港湾計画の策定)	官公庁船、業務船、作業船を機能に応じた適切な配置を検討するものです。	策定進捗率	%	20	26	100	100(H21)	遅れ	-	○	-	高い				継続
5082302	金城ふ頭岸壁(-10m)(改良)整備事業	施設の安全性の確保を図るため、岸壁を改良します。規模:W54~W57 800m	事業進捗率	%	68.0	81.0	90.0	100(H22)	順調	-	○	普通	普通	継続	維持	無	
5082303	水域施設・係留施設の維持管理	航路、泊地などの水域施設及び岸壁、係留浮標などの係留施設を巡視・点検し、経年劣化又は利用者による損傷・不良箇所を補修し、又は補修させます。	良好な係留施設及び泊地率	%	77	78	100	100 継続事業	やや遅れ	○	-	低い	高い	継続	加速	無	・20年度の予算化が十分でなく、進捗が低かったため、貢献度としては低いと評価しました。
5082304	荷さばき地の管理運営(コンテナターミナルを除く)	施設の使用状況を把握し、無許可使用や施設への損傷の有無に注意を払い、損傷等の不具合が生じた場合は、緊急度に応じた補修を実施します。	施設提供率	%	99.7	97.9	100	100 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
5082305	上屋の管理運営	上屋の使用許可事務、及び、たえず施設の点検を実施し、不良箇所があれば補修を実施します。	修繕計画の進捗率	%	11.1	22.2	66.7	100 継続事業	やや遅れ	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
5082306	臨港道路の維持管理	臨港道路を巡視することにより、損傷した箇所があれば速やかに応急措置をします。	道路損傷等に起因する事故件数	件	1	1	0	0 継続事業	順調	○	-	普通	高い	継続	拡充	無	
5082307	荷さばき地の管理運営(コンテナターミナル)	コンテナヤード補修箇所について、利用者の要望を聞きつつ、優先順位を定め実施します。	飛島ふ頭北・南公共コンテナヤード内事故件数	件	0	0	0	0 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
5082308	荷役機械(ガントリークレーン)及び受変電設備の維持管理	荷役機械(ガントリークレーン)及び受変電設備を点検・検査し、不良箇所の修理を行います。	公共ガントリークレーン稼働率	%	98	99	100	100 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	有	
5082309	維持管理計画(基本計画)の策定	港湾施設を適切に維持管理するための供用期間、維持管理レベル(予防保全、事後保全)等の基本事項の設定を行います。	策定進捗率	%		100		100(H20)	完了	/	/	/	/	/	/	/	
5082310	維持管理計画書の作成	各施設ごとの現状把握(目視、腐食調査、橋梁点検)に基づく、維持管理計画書の作成を行います。	維持管理計画書作成進捗率	%		0.3	33.5	100(H24)	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
5082311	吹き付けアスベスト施設の点検	本組合の所管する施設の内アスベストの使用された施設について、実施された定期点検報告を取りまとめます。	アスベスト測定対象施設の確認率	%	100	100	100	100 継続事業	順調	-	○	普通	高い	継続	維持	無	
5082312	弥富ふ頭道路(改良)整備事業	車両走行の安全性と快適性を図るため、臨港道路を改良します。規模:延長2.9km、幅員3.5m×4~6車線	事業進捗率	%				100(H23)	/	/	/	/	/	/	/	/	・21年度追加事業
施策コスト(事業費合計)					788,067	1,069,196	1,665,104										

3. 個別施策の実現に向けた今後の展開方向

現状における課題認識	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで港湾施設の整備を積極的に進めてきましたが、今後はその施設が老朽化することで、維持管理や更新費用が増大することが予想されます。維持管理計画書に基づく維持管理、施設の延命化等により、将来必要となるコストを最小化する必要があります。</li> <li>また、十分な維持管理を行うには、財源の確保が必要になります。</li> <li>小型船だまり計画の策定(港湾計画の策定)については、世界同時不況から港湾計画の基本となる貨物量等の計画指標を定めるのに時間を要することから、計画策定の手続きに入れていません。</li> </ul>
構成事務事業の適正性(事務事業の構成内容の妥当性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務事業構成は妥当であると考えます。</li> </ul>
今後の展開方向(新規事業の創出、事務事業の見直し等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理計画に基づく維持管理へ早期に移行します。</li> <li>維持管理費用・更新費用の今後の見通しとその平準化について検討します。</li> <li>港湾計画の策定については、改訂の時期を関係者と調整していきます。</li> </ul>

注) 目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は原則としてH24年度の間目標として設定しています。  
注) 事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。